

実質化された人・農地プラン

市町村名		対象地区名(地区内集落名)	
山口市		江崎(岡・原・向原・高見・相原・東今津・岡屋・上高根・下高根・原条東・原条西) 深溝(今井一部・北ノ江東一部・北ノ江西・深溝東一部・深溝西一部・寄江一部・唐樋) * 川西圃場整備地除く	
当初作成年月	直近の更新年月	今回の更新年月	
平成27年1月	平成30年12月	令和2年12月	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	324 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	163 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	9.8 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	7.9 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.9 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	26.8 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

狭小、不整形の農地が多く条件整備が必要。担い手が継続的な農業をするために後継者の確保が必要。山陽本線から北側の農地については住宅と農地が混住し、太陽光発電への移行が進んでいる。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

川西上地区については条件整備を進め、その後の農業経営を農事組合法人川西が行う。各中心経営体は現在の経営面積を維持しながら、対応出来る規模拡大を進める。

4 3の方針を実現するために必要な取組みに関する方針

条件整備の促進と担い手の確保を進める。

5 中心経営体

8経営体

①現状の経営面積合計 116.97ha

②今後(5年後)の農地の引受けの意向 最大143.77ha

(地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計②-① 26.8ha)